

2015-A			
国際機関名 (英語略称)	在サハリン韓国人支援共同事業体(英語略称なし)		
英文名称	英文名称なし		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <u>その他</u>
【所管官庁担当局課・室名】外務省アジア大洋州局北東アジア課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
<p>終戦前、様々な経緯で朝鮮半島出身者が南樺太に渡ったが、先の大戦後、ソ連による事実上の支配の下、「韓国人」には出国が認められなかったこともあり、大部分が引揚げの機会がないまま90年の韓ソ国交樹立の前後までサハリンに残留を余儀なくされた。そのような特殊な歴史的経緯を踏まえつつ、人道的観点から誠意をもって本問題に対応するため、1989年7月に大韓赤十字社と日本赤十字社を構成員とする「在サハリン韓国人支援共同事業体」が設立された。右事業体には独立した本部は存在しないが、両赤十字社に事務所を置き、在サハリン「韓国人」の韓国への一時帰国及び永住帰国支援等の事業を実施している。</p>			
【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千円)			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 98,942			
当該年度の総支出額: 150,574			
次年度への繰越額: 101,401			
会計検査機関名: なし			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			出典:【注1】
	国 名	金額(千円)	拠出率(%) (注)
1位	日本	98,942	100
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			
	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	1 人	当該機関全体の職員数	3人
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	33%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【注: 当該国際機関の会計年度】			
当該国際機関の会計年度は毎年4月から翌年3月末までとなっている。			
【注1】当該機関の2015年度歳入・歳出に関する報告に基づく。			